



いよいよ9月。日に日に涼しくなり、もうすっかり秋ですね。米の収穫が始まって、新米を食べるのが楽しみです。さて、9月号の「そしきクンが行く!」は旭川市内「永山地区会」担当の第3弾。今回は、流通団地方面で「食」関連の企業2社を訪問したよ。私たちの暮らしに欠かせない「食」。美味しく食べていただくための、いろんなご苦労や実践に触れることができました。

## くまだ 株式会社

取締役本部長  
室井 照也さん

所在地 / 旭川市流通団地1条1丁目  
電話 / 0166-47-1310 FAX / 0166-47-1371  
ホームページ http://www.kumada.co.jp/

企業データ	業務内容	主力商品・サービス
設立 / 1953年6月 従業員数 / 110名 推薦者 / 事務局	水産物卸売り及び水産加工、漬物乾物問屋及び食品加工	カニ、えび、鮭鱒、タコ、イカ、魚卵、鯉の削り節など
資本金 / 1億4000万円 入会 / 1994年7月		

### 創業明治45年。「自分たちも消費者たれ」をモットーに



#### Q1: 趣味はなんですか?

旅行が好きです。年に2回ほど、車で道内各地の温泉地に遊びに行きます。

#### Q2: 御社の魅力とは?

##### または御社にお仕事をお願いするとどんないい事がありますか?

当社は、明治45年創業の二次問屋ですが、商品を右から左へ流すだけの従来型のやり方では通用なくなりました。「自分たちも消費者たれ」の考え方を基本に、お客様の立場に立った対応を心がけ、小回りの効いた提案型営業を実践しています。また、商材については全国各地の旬な素材を厳選していますので、高い満足を感じていただけるはずと思っています。

#### Q3: 御社のビジネスの転機とは?

時代と共に消費者のニーズや物流が変わる中、卸売業の淘汰は熾烈です。以前から「このままでは駄目だ」との危機感を抱き、当社社長がいち早く商品開発や人材育成を行って来たことが現在の経営基盤になっていると思います。

#### Q4: 御社のこれからの抱負や目標をお聞かせください

インターネット時代に対応するべく、オンラインショップや通販の充実を重点に置き、専属スタッフも一人配置しました。また、「地場産フェスティバル」等にも参加していますが、当社の商品や商品ができるまでの経過を多くの方に知っていただくことで「食」への関心が高まればと願っています。「人は財産である」という考え方を大事に、発信型の企業を目指したいです。

#### そしきクン(取材者)よりひと言

創業95年の伝統の中に、時代の流れを的確に捉えた経営がありました。従来からの食文化、流通が激変している中で、消費者から支持される商品開発、製造、販売を実践し、「自分達も消費者」の目線で見ると言う理念を念頭に置いた経営をされていました。また、売上100億円、利益1億と明確な将来目標を立て、社員が伸び伸びと働ける職場環境づくりや、安心して取引をしていただくための決算公開などの謙虚な姿勢には感銘を受け、これこそ同友会での学びの具体的な実践ではないかと思ひ、学びの多い取材となりました。

(株)メーベルトーコー 専務取締役 笠折 利夫

## 株式会社 枝園食品

代表取締役  
枝園 清一さん

所在地 / 旭川市流通団地3条4丁目34  
電話 / 0166-40-1122 FAX / 0166-48-8872  
ホームページ http://www.shien-foods.co.jp

企業データ	業務内容	主力商品・サービス
設立 / 1969年12月 従業員数 / 50名	食品製造加工業	昆布巻き、和惣菜
資本金 / 1000万円 入会 / 1996年12月		

「経営者として学べる会がある」という噂を聞き、どんな会なのかを自ら調べて事務局に足を運び、自主的に同友会に入会しました。

### こだわりと柔軟性に飛んだ商品開発力で、人気拡大中!



#### Q1: 趣味はなんですか?

唄うこと、空手、柔道、ボディビル

#### Q2: 御社の魅力とは?

##### または御社にお仕事をお願いするとどんないい事がありますか?

当社の昆布巻きは根室産産昆布を100%使用し、自社工場内にて1本ずつ丁寧に手巻きしております。安心・安全をモットーに原料や味を追及するのはもちろん、社内では5Sを徹底して高品質な商品を供給できるよう心がけています。また最近では、インターネットを活用したショッピングや、テレビCMなどの情報発信にも力を入れています。

#### Q3: 御社のビジネスの転機とは?

創業時は珍味などの物販を行っていましたが、価格だけの勝負よりも、付加価値のある商品を世に送りたいという思いが募り、平成8年に食品メーカーとして再スタートを切りました。3年半ほど前に末広から現在の工場に移転し、日本全国に供給できる体制も整いました。

#### Q4: 御社のこれからの抱負や目標をお聞かせください

消費者の商品に対する目は昨今とみに厳しくなっており、商品の安心・安全に対する関心は高まってきております。当社もこれに対応すべく原材料のトレーサビリティ、および品質管理を徹底すると共に、特に道産品を積極的に使用し、皆様に親しまれる商品の追求を行いたいと思っております。

#### そしきクン(取材者)よりひと言

今回、残念ながら風邪をひいてしまい、取材に参加することはできませんでしたが、以前から永山地区の世話人として枝園さんと活動させていただいております。競争の激しい業界の中でご苦労も多いかと思いますが、事業に対するハングリーかつ誠実な姿勢に学ばせていただいております。こんな意欲的な社長さんだったら、きっと社員さんも活き活きと働けるのではないのでしょうか。旭川の元気企業として、どんどん活躍いただきたいです。

(株)黒川ペニヤ商会 取締役総務部長 黒川 志保